

インフルエンザ定点(小児科定点を含む)

インフルエンザ: 5231件(前月比62.3、前年比0.7)と爆発的な増加を呈しました。
なかでも、菊池(定点当たり103.1)、山鹿(100.3)、人吉(92.8)、八代(86.9)、
熊本(79.5)が目立ちます。

小児科定点

(全体傾向) 報告数9932件(前月比2.1、前年比0.9)と増加しました。
インフルエンザが5231件と半数以上を占め、感染性胃腸炎 3224件(前月比1.3、
前年比1.9)と咽頭結膜熱 58件(前月比1.1、前年比0.5)が増加しました。
前月比より減少したとはいえ、水痘 306件(前月比0.8)、流行性耳下腺炎216件
(前月比0.7)は、尚、報告件数が多いようです。

(疾患別傾向)

1. RSウイルス感染症: 195件(前月比0.5、前年比0.8)と減少しました。
宇城(定点当たり18.0)は多いようです。
2. 咽頭結膜熱: 58件(前月比1.1、前年比0.5)と漸増しました。
3. A群溶連菌咽頭炎: 297件(前月比0.7、前年比1.4)と減少しました。熊本(定点当たり9.4)、天草(定
点当たり9.3)が多いようです。
4. 感染性胃腸炎: 3224件(前月比1.3、前年比1.9)と増加しました。県下全域からの報告をみていま
すが、山鹿(定点当たり176.0)、人吉(定点あたり92.3)、宇城(定点当たり88.7)、
菊池(定点当たり87.3)が特に多いようです。
5. 水痘: 306件(前月比0.8、前年比0.6)と減少しました。菊池(定点当たり14.0)、宇城(定
点当たり11.3)が多いようです。
6. 手足口病: 7件(前月比0.7、前年比0.9)と減少しました。
7. 伝染性紅斑: 18件(前月比0.8、前年比0.2)と減少しました。
8. 突発性発しん: 152件(前月比0.8、前年比1.2)と漸減しました。
9. 百日咳: 2件(前月比0.7、前年比1.0)でした。
10. ヘルパンギーナ: 15件(前月比0.8、前年比0.9)と漸減しました。
11. 流行性耳下腺炎: 216件(前月比0.7、前年比0.6)と漸減しました。水俣(定点あたり21.5)が、定点あ
たり10.0を超えています。

眼科定点

1. 急性出血性結膜炎: 報告数1件(前月比 -、前年比1.0)熊本からの報告です。

2. 流行性角結膜炎： 報告数39件(前月比0.5、前年比0.8)と減少しています。
地区別では熊本33件、菊池1件、有明5件でした。年齢別では30～49歳に46%と多発しています。

STD定点

1. 性器クラミジア感染症：報告数31件(前月比1.2、前年比0.6)でした。前月比では増加していますが、前年比では減少しています。男女別は、女性が25件と圧倒的に多く見られています。年齢別は、女性は15～34歳に21件と多く、男性では20～29歳に4件と多く見られています。地区別は、熊本22件と圧倒的に多く、次いで、八代4件、宇城2件、山鹿、御船、有明に各1件でした。
2. 性器ヘルペスウイルス感染症：
報告数19件(前月比1.5、前年比1.4)でした。前月比、前年比とも増加しています。男女別は、女性が14件と多く見られました。年齢別は、女性で25～70歳以上、男性でも20～70歳以上と幅広く見られています。地区別は、熊本が16件と多く、次いで御船、八代、宇城に各1件でした。
3. 尖圭コンジローマ： 報告数は4件(前月比1.0、前年比1.0)でした。前月比、前年比とも同数でした。男女別は男性、女性に各2件と同数でした。年齢別は、男性では20～24歳、35～39歳に各1件、女性では30～34歳に見られています。地区別は、熊本3件、宇城1件でした。
4. 淋菌感染症： 報告数は16件(前月比1.0、前年比2.7)でした。前月比では同数でしたが、前年比では増加しています。男女別は、男性に10件と多く見られています。年齢別は、男性は20～34歳に7件と多く、女性では15～34歳に見られています。地区別は、熊本13件と圧倒的に多く、次いで有明2件、宇城1件でした。

基幹定点

(月報分)

1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：
報告数68件(前月比0.8、前年比0.9)でした。54件(79%)が70歳以上でした。久しぶりに60台に減少しました。
2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：
報告数6件(前月比1.2、前年比3.0)でした。
3. 薬剤耐性緑膿菌感染症：
報告数2件(前月比2.0、前年比+2)でした。
4. 薬剤耐性アシネトバクター感染症：
報告数0件(前月比±0、前年比±0)でした。

(週報分)

1. 細菌性髄膜炎： 報告数2件(前月比0.7、前年比2.0)でした。
2. 無菌性髄膜炎： 報告数1件(前月比0.5、前年比1.0)でした。

3. マイコプラズマ肺炎： 報告数22件(前月比0.6、前年比3.7)でした。減少に転じましたが、前年よりまだ多く見られます。
4. クラミジア肺炎： 報告数0件(前月比 ±0、前年比 -1)でした。

届け出対象感染症

- 1類感染症： 報告はありませんでした。
- 2類感染症： 結核：26件
- 3類感染症： 報告はありませんでした。
- 4類感染症： E型肝炎：1件
- 5類感染症（全数把握）： 劇症型溶血性レンサ球菌感染症：1件
梅毒：2件
バンコマイシン耐性腸球菌感染症：1件